

令和2年度予算 新規・充実事業一覧

(単位：千円)

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(新規) 首都圏における 京都の産業・文化の 魅力発信事業～新京都館 プロジェクト～	企業誘致，移住，大学進学，就職を呼び込むため，ネットニュース・SNSへの掲載やイベント開催など，各ターゲットに応じた効果的・効率的な手法により，首都圏で新たな情報発信を行う。	10,500	産業企画室 222-3325
(新規) 地域経済構造分析事業	市外から稼ぐ力を強め，域内循環を高める施策の実現のため，「産業連関表(※)」を活用して，市域の経済構造や政策・施策の効果の検証，分析を進め，新たな施策の方向性を明らかにする。  ※産業連関表：1年間の京都市内における産業間や，産業と家計等との年間の取引状況を見える化したもので，市域の産業構造の特徴を統計的に捉えるとともに，所得や雇用等，波及効果の推計が可能となるもの。	19,400	産業企画室 222-3325
(新規) 地域企業「東京圏中核人材」確保 支援事業 (仮称)	東京圏に集中する人材を担い手不足に悩む市内地域企業等に結びつけるため，国の交付金を活用し，京都市への移住を伴う就業に対し支援を行う。	31,000	商工部 地域企業 振興課 222-3329
(新規) 多文化共生のまちづくり 推進プロジェクト(外国人 人材雇用支援事業) (仮称)	今後，増加が予想される外国籍市民と，市民生活や地域コミュニティとの調和を図り，誰もが暮らしやすい社会の実現や，地域の活性化につなげるため，外国人労働者の雇用を検討している企業を対象とした相談窓口の設置などにより，中小企業における外国人労働者の適正・円滑な受入れを支援し，担い手の確保にもつなげる事業を実施する。	20,900	商工部 地域企業 振興課 222-3329
(新規) 地域企業「担い手交流」 チャレンジプログラム	地域企業における人手不足の解消や人材育成に必要な企業間連携や人材交流を拡大するため，(公財)産業雇用安定センターと連携し，主に大企業在籍者を一定期間，中小企業へ在籍出向させるプログラムへの参加企業を開拓するとともに企業間のマッチング支援を充実させる。	20,000	商工部 地域企業 振興課 222-3329
(新規) 地域企業事業継続力強化 支援事業(仮称)	災害時における小規模企業の事業活動の継続のため，京都商工会議所及び京北商工会をはじめとする支援機関等と共同し，地域企業のレジリエンスを高めるBCP策定等を支援する。	13,700	商工部 地域企業 振興課 222-3329
(新規) 就職氷河期世代活躍支援 事業 (仮称)	30代半ばから40代半ばまでの就職氷河期世代の活躍の場を拡げるため，就職支援の専門相談窓口を新たに京都市わかもの就職支援センター内に開設し，就職相談やセミナー，地域企業との交流の促進，SNS等も活用した情報発信などにより，就職氷河期世代の方の就職をサポートする。	15,400	商工部 地域企業 振興課 222-3329

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(新規) 商店街地域資源 活用事業(仮 称)	商店街組織の活性化, 新たな来街者の獲得, 魅力ある新規 店舗の出店等を促進するため, 地域・商店街が有する地域資 源の活用等に造詣のあるコーディネーターを派遣する。 文化・教育・福祉といった異分野との融合による「新たな 価値の創造」となる取組を企画段階から支援し, 商店街を核 とするエリアのブランド化を進める。	15,000	商工部 商業振興課 222-3340
(新規) 「伝統産業の 日」年間を通じ た魅力発信事業	伝統産業の新たな需要を喚起するため, マンガ・アニメを 活用したイベント等を通じ, 若年層をはじめ, これまで接点 のなかった層へのアプローチや異分野との連携を図る。	13,000	商工部 伝統産業課 222-3337
(新規) 伝統的工芸品月 間国民会議全国 大会 京都大会	経済産業省が伝統的工芸品に対する国民の理解とその一層 の普及を目指して, 全国各地で開催する伝統的工芸品月間国 民会議全国大会が, 令和2年度京都府で開催されることを機 に, 京都市においてもイベントを開催する。	35,000	商工部 伝統産業課 222-3337
(新規) 京都伝統産業 ミュージアムリ ニューアルオー プン記念事業	令和2年3月に交流コミュニケーション型施設としてリ ニューアルオープンする京都伝統産業ミュージアムにおいて 記念事業を実施する。	10,000	商工部 伝統産業課 222-3337
(新規) 京都スタート アップ・エコシ ステム推進プロ ジェクト～「ス タートアップの 都・京都」を目 指して～(仮 称)	「スタートアップ(※1)の都・京都」を目指すため, 京 都府, 地域企業, 大学, 経済界, 金融機関, 産業支援機関, さらには, 近年, 開設が相次ぐインキュベーター(※2)・ アクセラレーター(※3)とも連携し, 京都スタートアップ エコシステム(※4)の形成を推進するとともに, 外国人の 起業活動促進や中高生をはじめとした若者への起業マインド 醸成を行う。 また, 社会課題解決に資するスタートアップの商品の販路 拡大に向けた取組を強化する。	47,500	新産業 振興室 222-3324

※1 スタートアップ : 新しいビジネスモデルで急成長を  
目指す新興企業(ベンチャー企業と同義)

※2 インキュベーター : 起業や新事業創出に関する支援を行  
う事業者

※3 アクセラレーター : 企業の既存事業の成長を加速させる  
ため, 資金投資など必要なサポートを実施する事業者

※4 エコシステム : 複数のスタートアップ企業や, 大企  
業, 投資家等の多様な関係者が結びつき, 循環しながら広く  
共存共栄していく仕組

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(新規) 次世代産業×大学発ベンチャー 社会課題解決のための技術開発 プロジェクト (仮称)	京都の大学が持つ、AIやIoT、ロボット等の次世代技術の研究成果を活用し、その社会実装と大学発ベンチャーの起業を促すため、本市が抱える行政課題をテーマに設定し、その解決に向けた研究者の研究開発への支援を行う。	10,000	新産業 振興室 222-3324
(新規) スマートキャンパス京都モデル 構築推進事業	都市におけるエネルギーロスの低減につなげるため、大学キャンパスを一つの街と見立て、最先端の測定・分析技術を活用し、エネルギーの効率化とともに快適性・安全性等の向上も実現するスマートシステムの実証実験を行い、全国に先駆けたシステムの検討・構築を行う。	10,000	新産業 振興室 222-3324
(充実) ライフイノベーション創出支援 事業(京都発革新的医療技術研究 開発助成)の充実	市場の拡大が見込まれる再生医療分野における研究開発や事業展開の加速を図るため、大学研究者・中小ベンチャー企業を対象に、研究開発に対する助成を行うなど、再生医療分野の新事業創出に向けた支援の充実を図る。	15,000	新産業 振興室 222-3324
(新規) 地域の実情に応じたマナー対策 等の強化	観光客のマナー問題については、地域ごとに抱える課題が異なるため、それぞれの地域の実情に応じた対策を実施する。また、訪日前から入洛後までの各段階に応じた、きめ細かなマナー啓発をICT技術の活用も検討し実施する。	34,000	観光 MICE 推進室 746-2255
(充実) 地域と連携した観光課題解決等 推進事業	市民の安心・安全の確保や地域文化の継承に不可欠なマナー啓発や混雑対策等、観光課題の解決に向けた取組を早急に進めるため、平成30年度に創設した補助制度を充実し、地域団体等の自主的な取組を支援する。	3,000	観光 MICE 推進室 746-2255
(新規) 京都観光総合調査アップグレード 事業～市民生活を最重要視した 持続可能な観光都市の実現に 向けて～	市民の安心・安全、地域文化の継承を最重要視した市民生活と観光の調和に向けた政策の立案及び効果測定を行うため、「京都観光総合調査」において、これまで実施してきた観光客を対象とした京都観光に係る動向や満足度の調査に加え、新たに京都観光に係る市民意識等を把握する調査を実施する。	8,000	観光 MICE 推進室 746-2255
(新規) 観光バスの路上滞留対策等強化 事業	観光バスの路上滞留による混雑等が生じることで、懸念される市民生活への影響を解消するため、バス事業者等を対象とした観光バス駐車場に関するHPを開設し、リアルタイムで満空情報を発信するとともに、啓発活動を行なうことで、観光バス駐車場の効率的な運用を促す取組を推進する。	20,000	観光 MICE 推進室 746-2255

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(新規) 朝・夜観光など 幅広い京都の魅 力向上事業	日本人観光客の誘客・分散化を図るため、「混雑」していない時間帯の京都の魅力を発信する。また、「文化と観光」の連携を強化し、特別感のある誘客事業を展開することにより、観光消費額の大きい富裕層の誘客を図る。 ①リピーター層への奥深い京都の魅力創造発信 「文化」を切り口とした京都の魅力を一年を通じて発信することで、京都へ旅する意欲の醸成を促進するとともに、朝や夜の時間帯でしか体感できない京都の魅力（早朝の勤行体験やライトアップ等）や市内に点在する知名度は高くないが魅力的な京都の社寺、食文化等観光コンテンツの情報をコンスタントに発信し、京都の国内観光客の8割を占めるリピーター層に再訪を促す。 ②富裕層誘客 旅行会社やホテル等の民間事業者と連携し、富裕層をターゲットとした特別感のある旅行商品（寺院の借り切りなど）を企画・造成する。	20,000	観光 M I C E 推進室 746-2255
(新規) DMOの推進事 業（伝統文化・ 伝統産業等の振 興と消費拡大）	観光消費を伝統文化・伝統産業等の振興につなげるため、まだ知られていないコンテンツや、新たな切り口での富裕層向けコンテンツの掘り起し及び磨き上げ等を行い、その情報が的確に観光客に伝わるためのネットワークを構築する。 また、質の高い観光環境を構築するため、通訳ガイドを紹介する「通訳ガイドマッチングプラットフォーム」の構築や、通訳ガイドと事業者等のネットワーク構築・強化のための交流会等を開催する。	26,000	観光 M I C E 推進室 746-2255
(新規) 広域インバウン ドプロモーション	広域観光を促進するため周辺地域も含め、京都から日帰りで行ける（Kyoto 1 Day Trip）観光地を紹介するとともに、京都での宿泊を促すため、京都での宿泊施設、詳細な交通手段、その観光地と関連のある京都側の観光スポットの情報、京都での夜の過ごし方なども含めた情報を、京都側からだけでなく、連携先の地域等からも発信する。	5,000	観光 M I C E 推進室 746-2255

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(新規) MICE地域貢献推進事業	<p>MICE開催による市内への経済効果・地域貢献効果を一層高め、市民・事業者への周知を図るとともに、将来のMICEの担い手の育成を図るため、以下の取組を実施する。</p> <p>①MICEによる地域経済への還元拡大 MICEによる地域経済への貢献を推進するため、市内事業者のネットワーク化を図り、MICE関連産業として参入を促す。 また、MICE関連産業を担う市内事業者のリスト化を行い、ホームページ等に掲載のうえ、主催者等に提供することで、MICE開催の地域経済への還元を促進する。</p> <p>②地域貢献型MICEの促進 ・地域貢献型MICE（コンベンションパス利用、伝統産業製品利用、市民公開講座の開催等を伴うMICE）の開催を支援するPR資料の作成を行う。 ・事例集を作成し、市民・地域事業者へMICEの経済効果やSDGsに貢献する取組について広く周知する。 ・MICE参加者の利便性向上のため、通常はMICE会場で行われる参加者登録について、京都駅周辺での参加者登録の実施が可能となる「スマートMICE」を推進する。</p>	8,000	観光 MICE 推進室 746-2255
(新規) 第14回国連犯罪防止刑事司法会議（京都コンGRES）開催	<p>5年に一度開催される犯罪防止・刑事司法分野における国連最大規模の国際会議であり、同分野において国際社会が直面している諸問題や解決すべき喫緊の課題に対して、世界各国が協力して今後の方針を協議する。本市においては、京都実行委員会において、開催を支援する。 期間：令和2年4月20日から27日 場所：国立京都国際会館</p>	5,000	観光 MICE 推進室 746-2255
(充実) 旅館の経営力強化・魅力発信事業	<p>日本の文化を五感で感じることができる上質な魅力を持つ宿泊施設である旅館の更なる利用促進を図るため、以下の取組を実施する。</p> <p>①「宿泊施設従業員向け歴史・文化体験研修」の充実 これまで実施してきた研修の開催回数等を拡充するほか、若手従業員を対象とした接遇研修の新たな実施により、若手従業員同士の横のつながりを生み出すことで定着率を向上させ、宿泊施設の経営力強化とサービスの向上を図る。</p> <p>②旅館の魅力発信強化 宿泊予約サイトにおける旅館のPRを行い、宿泊先の選択肢に旅館を加えていただけるよう、旅館の魅力発信強化を図る。</p> <p>③京都エクスカーション（※）での旅館PR 様々な文化体験等を提案するエクスカーションのメニューに旅館を加えるなど、MICE開催時の旅館の魅力発信強化を図る。</p> <p>※エクスカーション：会議等のプログラムの一部として、参加者及びその同伴者のために計画された小旅行や遊覧</p>	7,700	観光 MICE 推進室 746-2255

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(新規) 「京の食文化」 魅力発信の強化 (おこしやす・ 京の美味しいも んキャンペーン (仮称))	観光客に「京の食文化」の魅力体験いただく機会を創出し、「食」の観光満足度を高めるとともに、市内産食材の生産販売の拡大や飲食店等における消費拡大による地域経済の活性化を図るため、本市と京都市観光協会、食に関わる関係団体等が一体となって、以下の取組を実施する。 ①食の魅力の発信強化 京都観光N a v iに京の食の魅力を発信するコンテンツを新設し、国内外の観光客に対し、食のテーマに沿った飲食店やイベント等の情報を紹介する。 ②京の食をテーマにした企画イベントの実施 生産者の生産販売や飲食店での消費の拡大に繋がる企画イベントを実施する。 ③記念イベントの実施 食に関するシンポジウムや食に関わる事業者のブース出展等による「京の食文化」のPRイベントを実施する。	15,000	観光 M I C E 推進室 746-2255
(新規) 京都観光のあゆ み継承事業	日本初の地方自治体における観光課創設から90周年を機に、観光業界や市民をはじめとする先人達の努力と京都観光への理解を深めるため、国際文化観光都市としての地位を築いてきたこれまでの歩みを振り返り、歴史から学ぶとともに、市民対してもこれまで市民ぐるみで取り組んできた成果などを伝える資料の作成、記念講演会を開催する。	2,200	観光 M I C E 推進室 746-2255
(新規) 農福連携による 新京野菜普及促 進事業	農業の新たな労働力確保と障害のある方の就労機会の創出等を図るため、新京野菜の生産から販売までの様々な過程に障害者福祉施設が携わる取組に支援を行う。 併せて新京野菜の更なる普及を目指して、消費拡大にも取り組む。	7,000	農林振興室 農林企画課 222-3351
(新規) スマート農業実 装推進事業	稲作の盛んな京北地域における、農業の担い手確保のため、稲作の作業効率化や生産性の向上が期待されるICT技術を活用した農業機械(田植え機、トラクター)の導入を支援する。	12,500	農林振興室 農林企画課 222-3351
(新規) 京の農山村資源 を活用したグ リーンツーリズ ム推進事業	事業の多角化等による農林家の所得向上を進めるため、農林業者等の経営する宿泊施設の開設及び改修費用や、観光資源となる地域食の提供、農山村風景の保全、農林業体験等、農林業者と連携した取組に対して支援を行い、グリーンツーリズム(※)を推進する。  ※グリーンツーリズム：農山漁村地域において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動	11,700	農林振興室 農林企画課 222-3351
(新規) 竹林再生ビジネ スモデル構築事 業	竹林の再生と農家所得の向上を図るため、企業等と連携した竹林内での林産物の実証栽培を行い、竹林再生のビジネスモデルを構築する。	2,500	農林振興室 農林企画課 222-3351

産業観光局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(新規) ため池水位検知システム導入事業	豪雨災害による被害を抑制するため、ため池の決壊等の危険性を予見する水位検知システムの導入を行う。	1,400	農林振興室 農林企画課 222-3351
(新規) 丹波広域基幹林道改良事業	丹波広域基幹林道において、災害の未然防止を行うため、京都市過疎地域自立促進計画（平成28年度～令和2年度）に基づき、木材を使った横断溝等を整備し、災害に強い林道への改良を行う。	16,000	農林振興室 林業振興課 222-3346
(新規) 風倒木被害地の再生支援事業	令和元年11月策定の風倒木被害地における再生指針に示した災害に強い森づくりを実践するため、技術者の育成研修を通じてモデル地を整備するとともに、暴風被害に強い低木性樹種等の植栽について本市独自の助成を行う。	33,800	農林振興室 林業振興課 222-3346
(新規) 災害復旧に向けた倒木対策の推進事業（高性能林業機械の導入）	風倒木被害地の早期復旧を図るため、高性能林業機械の導入を支援する。	39,900	農林振興室 林業振興課 222-3346
(新規) 市内産木材を使った京のまちなみ推進事業	森林経営管理法の施行を受け、適正な森林経営管理が求められる中、市内産木材の需要を高めるため、京都のまちなみを形成し、不特定多数が利用するビル内装材等の市内産木材の利用拡大に向けた取組を行う。	21,100	農林振興室 林業振興課 222-3346
(新規) 未利用木材の利用促進事業	適正な森林経営管理の課題である間伐材や未利用木材の活用をはじめ、木材需要の拡大と林業振興を図るため、安定した需要先となる木質バイオマス発電所等への供給体制を構築する。	6,000	農林振興室 林業振興課 222-3346
(新規) 災害に強い森づくりの推進～危険木伐採支援事業～	近年頻発する豪雨や台風により、道路や民家等に隣接する森林から倒木が発生し、道路の通行止めや停電等の市民生活への影響が生じている。そこで、自治会等が実施する危険木撤去を支援する。	4,500	農林振興室 林業振興課 222-3346
(新規) 新たな森林経営担い手支援事業（仮称）	森林経営管理法で位置付けられる集約型林業の担い手として、国等の基準を満たす林業経営体の育成を図るため、高性能林業機械の導入を支援する。	20,000	農林振興室 林業振興課 222-3346
合 計		616,700	39件